

倉敷市民文学賞 作品募集 30th SINCE 197

KURASHIKI CIVIC
LITERARY AWARD

つむいだ文字が
ここまで
連れてきてくれた



川柳 俳句 短歌 現代詩 童話 随筆 小説

部門募集

郵送応募

Web応募

どちらでもOK!



応募締切日

令和8年 9月10日(木)【消印有効】

第30回 倉敷市民文学賞 作品募集要項

趣 旨 「倉敷市民文学賞」は、倉敷市民の文芸活動の振興発展を目的に平成9年に始められました。広く市民の皆さんから文芸作品を募集し、優秀作品は作品集「文芸くらしき」に掲載し、出版します。

募集部門 小説・随筆・童話・現代詩・短歌・俳句・川柳。各部門に『一般の部』と『小中学生の部』を設けます。

募集締切 ～令和8年9月10日(木)【消印有効】

応募資格 ①倉敷市内に在住または通勤・通学している人。
②前年度の大賞受賞者は今年度の同一部門に応募できません。

応募規定 ①応募作品 自作の未発表作品に限ります。同人誌・インターネット等へ発表したものは既発表とみなします。複数部門への応募は可能です。

②用紙・文字 A4判400字詰原稿用紙に、ペン・ボールペンまたは濃い鉛筆(2B推奨)を用いて、楷書で縦書き。パソコン等で作成する場合も1枚400字としてください。短歌・俳句・川柳部門は、作品応募票の裏面も利用できます。(Web応募の形式は④応募方法参照)

③作品数と応募枚数

部 門		作品数	枚数など
小 説	一 般	1人1作品	70枚以内
	小中学生	1人1作品	15～30枚程度
随 筆	一 般	1人1作品	5～10枚程度
	小中学生	1人1作品	5枚程度
童 話	一 般	1人1作品	15枚以内
	小中学生	1人1作品	5～10枚程度
現代詩	一般・小中学生	1人3作品以内	1作品5枚以内
短 歌	一 般	1人3首1組	
	小中学生	1人3首	
俳 句 川 柳	一 般	1人5句1組	
	小中学生	1人3句	

④応募方法

(1) 郵送応募

必要事項を記入した作品応募票を作品につけて提出。複数部門へ応募する場合は、作品応募票をコピーし部門ごとに作品につけてください。作品応募票はホームページからもダウンロードできます。

(2) Web応募

左記のURLから「倉敷市民文学賞」作品募集ページにある応募フォームへアクセスし、必要事項を入力の上、原稿データを添付して送信してください。

※原稿データの形式はWordファイルに限ります。

※用紙設定はA4サイズ(横向き)、縦書き、MS明朝、1枚400字としてください。

⑤その他

応募作品は返却できません。必要な方はコピーを取って応募してください。盗作、二重応募は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じても、主催者は責任を負いません。また、入賞作品の著作権は作者に帰属しますが、出版権・映像化権その他の権利は全て主催者に帰属します。

賞・副賞

・小中学生の部の副賞は図書カードとなります。

・随筆・童話・現代詩・短歌・俳句・川柳部門については下記の賞の他に入選作品を数点選び、記念品を贈呈します。

小説部門

[一 般] 大 賞 1点 10万円
優 秀 賞 1点 3万円
佳 作 1点 2万円
[小中学生] 大 賞 1点 3万円
優 秀 賞 1点 1万5千円
佳 作 1点 1万円

随筆・童話(各部門)

[一 般] 大 賞 1点 5万円
優 秀 賞 1点 2万円
佳 作 1点 1万円
[小中学生] 大 賞 1点 2万円
優 秀 賞 1点 1万円
佳 作 1点 5千円

現代詩・短歌・俳句・川柳(各部門)

[一 般] 大 賞 1点 3万円
優 秀 賞 1点 2万円
佳 作 1点 1万円
[小中学生] 大 賞 1点 1万円
優 秀 賞 1点 5千円
佳 作 1点 3千円

作品応募票

太枠内をご記入ください

応募部門（該当部門を○で囲んでください）		受付番号	審査結果
一般の部 / 小中学生の部	小説 随筆 童話 現代詩 短歌 俳句 川柳		
作品のタイトル（必ず記入してください）			
フリガナ			
氏名	性別（任意）	生年月日	西暦 年 月 日生
	男 女	電話番号	※学校経由で応募する場合は記入省略可
住所 ※学校経由で応募する場合は記入省略可			
〒			
一般の部 職業	小中学生の部 学校名・学年	小学校 中学校	年
<input type="checkbox"/> 該当者のみ記入：倉敷市外在住で勤務先、通学先が市内の方は必ず記入をお願いします			
勤務先（通学先）の名称			
勤務先（通学先）の住所 〒			

個人情報について

ご提出いただいた情報は、本賞に関するもの以外には利用しません。優秀作品のタイトル、氏名、住所（町域まで・一般の部）、学校名学年（小中学生の部）は、ホームページ上に掲載するほか、報道機関等に提供します。

審査 審査は倉敷市文化振興財団が選定する審査員が行い、各賞を選出します。
選外の方への通知はいたしません。審査に関する問い合わせ及び異議には応じられません。

結果の発表 令和9年2月（予定）。入賞・入選者にお知らせするとともにホームページ上で発表します。

表彰式 令和9年2月13日（土）倉敷市芸文館アイシアター

作品の発表 優秀作品は「文芸くらしき第30号」（令和9年4月発行予定）に掲載します。

作品の応募にあたって 原稿用紙の一行目に作品タイトルを記入し、お名前は記入しないでください。原稿用紙は綴じないで、左上に（ページ数／総ページ数）をご記入ください。
短歌・俳句・川柳部門について、短歌は3首、俳句・川柳は5句を1組として、小中学生の部は、3首（3句）で応募してください。過不足ある場合は、選考の対象外になります。
なお、一般の部は3首（5句）1組、小中学生の部は1首（1句）ごとが選考の対象になります。
応募作品は内容を修正・変更・加筆することはできません。作品集の校正は、誤字・脱字・句読点など文字の修正に限ります。確認のため、作品を読み返してからご応募ください。

お問い合わせ先
及び応募先

〒713-8121 倉敷市玉島阿賀崎1-6-27 倉敷市玉島文化センター内

倉敷市文化振興財団「倉敷市民文学賞」係

電話086-525-2611 FAX086-525-0091（水曜定休） ホームページアドレス <https://arsk.jp>

タイトル「

」